

Vaisala Cirrus™ サウンディングシステム MW51

高層気象観測の次世代に向けた飛躍



特長

優れた性能と信頼性

MW51は、独自の無線技術により長い製品ライフサイクルにわたって優れた性能を発揮し、可動部品がなく、不具合が発生する箇所を最小限に抑えられている一体型設計を採用しています。DigiCORA® ソフトウェアは、ヴァイサラ RS41 ラジオゾンデによる最先端の高層気象観測を途切れることなく提供し続け、日々の操作をさらに直感的で使いやすく改善します。

可搬性の向上

コンパクトなサウンディングプロセッシングシステム SPS511は、サウンディングシステムの設置面積を大幅に削減し、付属の壁面取り付けキットにより、スペースをさらに最適化することができます。IP54規格に準拠した防塵・防水性能により、研究活動にも適したシステムです。

使いやすさの向上

MW51は、習得、使用、メンテナンスが簡単です。直感的なメッセージコンフィギュレーター、システム概要パネル、総合的な診断機能により、設定と管理が容易です。システム機能は、ハードウェアを更新することなく、オプションのソフトウェアアップグレードによって簡単に拡張することができます。

規格に準拠した安全なシステム

MW51は、国際的な無線要件および電気要件に適合しており、規格に準拠した安全な操作を可能にします。業界最高水準のセキュリティ対策を採用し、データの脅威や不正アクセスからシステムを保護します。定期的なセキュリティアップデートとソフトウェアアップデートにより、データの整合性を保ち、安心して使用することができます。

高層気象観測は、世界の気象観測、気象予報、気候研究に不可欠です。ヴァイサラのラジオゾンデは世界水準のデータを提供し、Vaisala Cirrus™ サウンディングシステム MW51は、長い製品ライフサイクルにわたって優れたデータ処理と操作性能を実現します。

最新の独自無線技術を搭載した本システムは、コンパクトでポータブルなIP54に保護されたパッケージで提供され、お客様が大気観測において最も重要な目的を達成するのに役立ちます。クラス最高のデータセキュリティ機能により、データの脅威や不正アクセスから保護されます。

また、MW51は、複数のラジオゾンデを用いた高層気象の同時観測を実現する、この種の最初の製品でもあります。これにより、急速に変化する気象状況をこれまでにない形で把握し、予報精度を向上させることができます。

Vaisala Cirrus™ サウンディングシステム MW51について

用途

- 気象機関向けの総観高層気象観測
- 可搬性の向上が求められる研究活動
- 接続センサを追加できる柔軟性が必要となるオゾン観測などの特別な用途
- 試験場向けの観測

主な機能

卓越した無線性能：長いテレメトリ範囲と干渉に対する優れた耐性

考え抜かれたユーザーエクスペリエンス：直感的なメッセージコンフィギュレーター、システム概要パネル、総合的な診断機能など、重要な機能を統合

1つのシステムでオフィスとフィールド両方の作業に対応：IP54準拠の新しいコンパクトなVaisala Cirrus™ サウンディングプロセッシングシステム SPS511を搭載

業界最高水準のセキュリティ機能：ITセキュリティの脅威と不正アクセスに対する保護を提供

ヴァイサラを選定する理由

業界で最も信頼されている気象観測テクノロジー

Vaisala Cirrus™ サウンディングシステム MW51は、世界各地の気象機関やその他の関係者に信頼性の高いサービスを提供する、多くのヴァイサラ技術の1つです。当社のソリューションの精度と信頼性は、過酷な条件下で何度も検証されています。

信頼のおけるサポートとサービス

機器を最大限活用するために、信頼できるサポート、トレーニング、プロジェクト管理をご希望の場合は、ヴァイサラにご相談ください。85年にわたり最高のテクノロジーとサポートを提供し続けてきた経験に基づくヴァイサラのパートナーシップの理念は、業界で並ぶものがありません。



VAISALA

vaisala.com/meteorology

詳細は以下よりお問い合わせください。
www.vaisala.com/ja/contactus

Ref. B212434JA-A ©Vaisala 2022

本文書は著作権保護の対象となっており、すべての著作権はヴァイサラと関連会社によって保有されています。無断複写・転載を禁じます。本文書に掲載されているすべてのロゴおよび製品名は、ヴァイサラまたは関連会社の商標です。私的使用その他法律によって明示的に認められる範囲を超えて、これらの情報を使用（複製、送信、頒布、保管等を含む）することは、事前に当社の文書による許諾がない限り、禁止されます。技術的仕様を含め、すべての仕様は予告なく変更されることがあります。